

## □ は 健康のもと Vol.220

### インプラント治療を行う際の注意事項

#### 【全身的な問題】

インプラント治療は、顎の骨に外科手術にてネジを埋めるのですが、全身的な持病がある場合には、治療をしたくてもできない場合があります。例えば、心筋梗塞、糖尿病、高血圧、脳血管障害などをお持ちの方はとくに注意が必要です。また、インプラントは金属でありますので金属アレルギーなどの強い人には治療ができない場合もあります。

インプラント治療を希望される場合には医師および歯科医師に十分にご相談ください。

#### 【お口の中の問題】

重度の歯周病がある場合やお口の中の衛生状態が悪い場合には、インプラントの周りに細菌が付着してインプラントが脱落する場合があります。治療前には歯周病の検査および治療、お口の中の衛生状態の改善を行った上で治療を進めるようにしましょう。

また、歯を失った後しばらく放置した場合、歯を支えていた骨が少なくなってしまうインプラントを埋めるための骨が足りないために治療できない場合もあります。その場合、歯科医師の判断でインプラント治療の前に骨の厚みを増すような治療を行うことがあります。

インプラント治療後は、定期的な歯科医師の診察を受けましょう。

奥羽大学歯学部附属病院

口腔インプラント科 准教授 川鍋 仁

